



資料提供	
平成21年4月9日	
提供者 (担当者)	地方独立行政法人 鳥取県産業技術センター 食品開発研究所 (秋田 幸一 アキタ コウイチ)
電話	0859-44-6121

食品開発研究所での重油の所内漏出について（第2報）

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター食品開発研究所（所長 秋田幸一 アキタ コウイチ）で4月6日（月）に起きた施設内ボイラー配管からの重油漏出事故の原因が判明しました。

原因は機械室内の地上タンクから床下に埋設された配管の裂損によるものです。現在、漏出した重油約1,500リットルが浸透した床下土砂の搬出撤去作業を行っています。

なお、第1報後に判明した新たな事実と現在の状況は下記のとおりです。

記

- 1 4月7日（火）漏出箇所は機械室内の床下埋設された配管の裂損と判明した。漏出重油は機械室の床下土砂に浸透していた。
- 2 4月8日（水）から境港消防署、鳥取県西部総合事務所生活環境局の立ち会いのもと、汚染土砂の搬出撤去作業を開始。昨日までに約5トンの汚染土砂を除去した。
- 3 漏出した油は床下約2m付近まで浸透している模様。
- 4 床下の汚染土砂の回収作業のため、床上の蒸気ボイラーを移動する必要があり、全ての土砂の搬出撤去には数日かかる見込み。